

# 大都市圏と地方における政治意識に関する世論調査 平成 18 年 1 月 27 日 ~ 29 日実施

地域	リストページ	個番	(リストと異なる場合) 市区町村名	有権者人数

問 1 小泉政権の 5 年間で日本は良くなったと思いますか。(SA)

1. ますます良くなっている 2. 良いままが続いている 3. 悪いままが続いている 4. ますます悪くなっている	} 問 2 へ  } 問 3 へ	4. (分からない・答えない) 問 4 へ
--	------------------------	-----------------------

問 2 (問 1 で「1.ますます良くなった」「2.良いままが続いている」と答えた方にお聞きします)  
具体的にどのような点が良いと思いますか。(3MA)

1. 景気・雇用	4. 社会保障	7. 教育
2. 行政改革	5. 地方分権	8. 政治改革
3. 財政再建	6. 外交関係	9. (分からない・答えない)

問 3 (問 2 で「3.悪いままが続いている」「4.ますます悪くなった」と答えた方にお聞きします)  
具体的にどのような点が悪いと思いますか。(3MA)

1. 景気・雇用	4. 社会保障	7. 教育
2. 行政改革	5. 地方分権	8. 政治改革
3. 財政再建	6. 外交関係	9. (分からない・答えない)

問 4 政府のあり方として 2 つのタイプがあります。どちらが望ましいと思いますか。(SA)

1. 規制と税負担は少ないが、国民に対するサービスはしない「小さな政府」
2. 規制と税負担は多いが、国民の生活を保障する「大きな政府」
3. (分からない・答えない)

問 5 格差の拡大や二極化という現象が指摘されていますが、あなたはどのように思いますか。(SA)

1. 努力がむくわれない不平等な社会になっている
2. 以前に比べ能力しだいで豊かになれるよい社会になっている
3. (分からない・答えない)

問 6 あなたの考え方は次のうち、どれに最も近いですか。(SA)

1. 所得や財産などができるだけ平等な社会が望ましい
2. 生まれや育ちはそれぞれなので、格差はやむをえない
3. 努力の結果生まれた格差ならば仕方がない
4. (分からない・答えない)

問 7 社会保障について次のような意見があります。賛成できる意見はありますか。(MA)

1. 今の高齢者は社会保障の面で恵まれている
2. 今の現役世代は負担が大きく損をしている
3. 社会保障は個人の負担を社会全体で担う仕組みである
4. 政治の信頼が回復するならば、負担が増えてもよい
5. 特にない
6. (分からない・答えない)

問 8 社会保障は誰に対してどのようなサービスを最も行うべきだと思いますか。(SA)

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 高齢者の年金や介護 | 3. 若者の自立、就職     |
| 2. 若い親の子育て   | 4. (分からない・答えない) |

問 9 政府の仕事ぶりについてあなたはどのようなイメージを最も強く持っていますか。(SA)

- |                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. 世の中のために献身的に働いている                | 6. (分からない・答えない) |
| 2. 尊大で偉そう                          |                 |
| 3. 非効率的でムダが多い                      |                 |
| 4. 公務員が多く税金が重い                     |                 |
| 5. 介護、安全、子育てなど市民のしてほしいことをきちんとしていない |                 |

問 10 今の日本では東京などの大都市圏と北海道などの地方と、どちらが住みやすいと思いますか。(SA)

- |         |       |                 |
|---------|-------|-----------------|
| 1. 大都市圏 | 2. 地方 | 3. (分からない・答えない) |
|---------|-------|-----------------|

問 11 教育、医療、社会資本整備、文化などの行政サービスに関し、大都市圏と地方ではどちらが恵まれていると思いますか。(SA)

- |         |       |                 |
|---------|-------|-----------------|
| 1. 大都市圏 | 2. 地方 | 3. (分からない・答えない) |
|---------|-------|-----------------|

問 12 大都市圏と地方の格差についてどう思いますか。(SA)

- |                  |                  |                 |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 格差は大きく、広がっている | 3. 格差はあるが、狭まっている | 5. (分からない・答えない) |
| 2. 格差は大きいままである   | 4. 格差はほとんどない     |                 |

問 13 地方自治体の財源不足の穴埋めに、大都市圏の企業や個人が支払った税金の一部が当てられています。このことについてどう思いますか。(SA)

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 格差解消のためにも、大都市圏が地方を支援すべき |
| 2. 格差解消は必要だが、支援は縮小すべき      |
| 3. 格差解消は必要だが、地方だけで解決すべき    |
| 4. そもそも格差はないので、支援は必要ない     |
| 5. (分からない・答えない)            |

問 14 これからの日本の形として、どちらが望ましいと思いますか。(SA)

- |   |
|---|
| 1. 経済性が見込める都市部に人を集中させる、経済効率を優先させた国      |
| 2. 経済性が見込めない地方にも人が住めるよう整備する、経済効率にとられない国 |
| 3. (分からない・答えない)                         |

問 15 あなたの暮らし向きはどうですか。(SA)

- |        |        |        |                 |
|--------|--------|--------|-----------------|
| 1. 上向き | 2. 横ばい | 3. 下向き | 4. (分からない・答えない) |
|--------|--------|--------|-----------------|

F1 性別	1. 男性	2. 女性			
F2 年代別	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代 6. 70歳以上
F3 職業別	1. 農林漁業		4. 管理職		7. 専業主婦
	2. 商工サービス業(自営業)		5. 事務・技術職		8. その他・無職
	3. 自由業		6. 現業職		
F4 電話番号数					

実施日	時間	OP名
1. 27日(金) 2. 28日(土) 3. 29日(日)	:	

---

文部科学省科学研究費学術創成研究

「グローバル化時代におけるガバナンスの変容に関する比較研究」

## 大都市圏と地方における政治意識に関する世論調査

2006年2月

発行：(株)北海道新聞情報研究所 調査研究部

〒001 0010 札幌市北区北10条西4丁目1 3道新北ビル

電話：011 707 0341 (調査研究部)

---